

[日本の環境放射能と放射線](#)[使い方ガイド](#)

食品と放射能

RADIOACTIVITY in FOOD

[ホーム](#)[カテゴリーから選ぶ](#)[食品名一覧から選ぶ](#)[地名から選ぶ](#)

果実

[ホーム](#) > [カテゴリーから選ぶ](#) > [食品を選ぶ\[試料の選択\]](#) > [核種を選択](#) > [地域を選択](#) > [データを選択](#) > [検索条件の確認](#) > [検索結果の表示](#)

計算結果の表示

この計算結果は、条件検索設定された食品の預託実効線量(mSv)を表示したものです。



預託実効線量計算結果 核種名=Cs-137



食品名	試料数	検出数	非検出数	1日の摂取量 [g]	放射能濃度 [Bq/kg]	実効線量係数 [mSv/Bq]	預託実効線量 [mSv]
メロン	2	2	0	41.6	0.11	0.000013	0.000022

注1 放射能濃度は、検出されたデータの平均値を用いました。

注2 調査データのない食品は、表には載せてありません。

注3 摂取量は、平成17年度国民栄養調査の食品群別表の値を用いました。

注4 人工放射性核種については、半減期が比較的長く現在も環境中に存在しているSr-90、Cs-137、Pu-239+240を、自然放射性核種については、分析結果が多く得られ、実効線量係数が比較的大きいPb-210、Po-210、Ra-226、Th-232、U-238を 預託実効線量の対象核種としました。

■この計算結果は、以下の検索条件で行われたものです。

調査核種 Cs-137

調査試料 メロン

調査地域 九州・沖縄

調査年度 1994年度～1996年度

預託実効線量の計算方法

もどる

[このページの頭にもどる▲](#)